

第3回セミナーを6月21日(土)13:30～15:30 に開催しました。参加者の皆さんよりお預かりしたリフレクションをまとめました。

会 場 愛知文教大学 201 教室
テ ー マ 「少経験者の実践研究会」
授 業 者 おおぞら高等学校 荒金将梧先生
コーディネーター 学び合う学び研究所フェロー 倉知雪春先生

今日のセミナーで学習した中で重要だと思ったことは、zoom の授業の中で、話の内容を予想したり、漢文の内容をまとめたりといったクイズがあったことです。リアクションのボタンを押すことで、参加しているという気持ちになりました。

何十回と zoom の授業を行いました。受けることは初めてで、生徒の気持ちがわかり、良い勉強になりました。三国志の授業の中にあったクイズで、頭が活性化しました。一方的な講義ばかりですと、ぼんやりと聞いてしまうことがありましたので、大事なことだと思いました。

また、通信制高校が今後増えていくことが予想されます。生徒にとっての良い授業を保証することが課題だと思いました。

今日のセミナーで学習した中で重要だと思ったことは、進学希望者が急増している通信制高校の実態を学ぶことは、大学に勤務する者にとっても大変重要であること。

通信制高校とサポート校の授業がどのような内容であるか、そこで学ぶ生徒の様子や状況に興味関心がありましたので、参加させていただきました。

授業者荒金先生の漢文の授業は丁寧な構成で、テンポのよい説明の中にポイントが明示され、とてもわかりやすい内容でした。ZOOM を利用して、可能な範囲で生徒の回答やコメントを求められていましたが、質問内容も工夫され、生徒が回答していくとともに、授業の内容が徐々に理解できるようになっていったと思います。

グループディスカッションでは、通信制教育の現状と課題について、荒金先生から「なりたい大人を目指す過程」として「好き」を見つける、つなげる、カタチにする、が特に印象に残りました。また、コミュニケーションの大切さ、生徒の特性を理解した上でのサポートが重要であることも強く感じていらっしやるようでした。セミナーに参加された方々から様々な質問や意見が出されましたが、何れも私にとっては勉強になる内容でした。

貴重な研修の場でした。できれば、次年度も通信制高校の学びをテーマにしていきたいと思います。ありがとうございました。

今日のセミナーで学習した中で重要だと思ったことは、教育への思いと豊かな人間性、レッテルを張らない・私が学びやすい場や環境です。

荒金先生・倉知雪春先生ありがとうございました。通信制高校における授業を、舞台裏も含めて拝見し、たのしく体験しました。通信制高校の現状、現在の機能や日本における位置づけ等、知らないことばかりでした。皆さまのお話を聴いている中で、学びの通級において、日常的にともに学んでいる、たくさんの子どもの顔や表情が浮かんできました。

自分は免許更新講習を愛知文教大学で受講しました。講師の先生方のファシリテーションにより、学問の本質や学びの中心のおもしろさを直接体験しました。教師のあり方・子どもの学びについて、とてもたのしく学び直した記憶があります。残りは通信で単位取得しました。通信制高校だけに限りませんが、システム化されることにより、単位認定等のための評価のあり方が課題になっているようでした。この講座でたくさん思考し、深く学び、ちょっと頭とからだ心地よく疲れているように思います。これからもいっぱい学ばせてください。ありがとうございました。